

カリキュラムマップ
理工学部生命科学科

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するの、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものである。

Table with columns: 区分, 科目名, 単位数, 配当年次, 必修/選択, and 9 DP categories (DP1-9). It lists various subjects like English, German, French, Chinese, and general education courses.

カリキュラムマップ
理工学部生命科

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目に関連するの、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものである。

区分	科目名	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連	○強く関連	△やや関連					
					<p>DP1 「コミュニケーション力」 相手の理解した上で、 説明の方法工夫しながら、 自分の意見や考えをわかりやすく伝え、 十分な理解を得ることが できる。</p>	<p>DP2 「問題解決力」 自ら問題を発見し、 解決策を立て、実行でき る。実行結果は検証し、 計画の見直しや次の計 画に反映することができる。</p>	<p>DP3 「知識獲得力」 深く広く情報収集に努 め、取捨選択した上で、 知識やノウハウを習得 し、関連付けて活用す ることができる。</p>	<p>DP4 「組織的行動能力」 チーム、組織の目標を 達成するために何をす べきかを客観的に考え、 適切な判断を下し、当 事者意識をもって行動 できる。その際、他者と お互いの意見を尊重し、 良好な関係を築くよう な行動がとれる。</p>	<p>DP5 「創造力」 知的好奇心を発揮して 様々な専門内外のこと に関心をもち、それら から着想を得て今までに なかった新しいアイデ アを発想することができる。 その際、関連法令を 遵守し、倫理観を持って 技術者が社会に對して 負っている責任を果た すことができる。</p>	<p>DP6 「自己実現力」 自らを高めるため、常 に新しい目標を求め、そ の達成のために道筋を 考え、努力する。その 際、自己管理と改善の ための工夫を怠らない。</p>	<p>DP7 「多様性開発力」 多様性（文化・習慣・値 観観等）を理解し、受け 入れるとともに、自ら の慣れ親しんだ文化・習 慣・価値観等を伝えるこ とができる。複数人の協 働により、その規模にふ さわしい成果を得ること ができる。</p>	<p>DP8 「専門性」 学科に応じた専門性を 身に付けている。</p>
専門教育科目	基礎生化学	2	1	必修	○							
	基礎分子生物学	2	1	必修	△		○					
	進化多様性生物学	2	1	必修	△		○					
	生命科学英語初級	1	1	必修	◎		◎					
	情報処理演習1	1	1	必修	◎	○						
	情報処理演習2	1	1	必修	◎	○						
	代謝生物学	2	2	必修	○		◎					
	分子遺伝学	2	2	必修	○		◎					
	分子細胞生物学	2	2	必修	○		◎					
	地球環境・生態学	2	2	必修	○		◎					
	遺伝情報学実務	3	2	必修	◎		◎					
	代謝生物学実務	3	2	必修	◎		◎					
	環境生物学実務	3	2	必修	◎		◎					
	植物分子生理学	2	3	必修	◎		◎					
	動物分子生理学	2	3	必修	△	○	◎					
	応用生物学	2	3	必修	◎							
	生体物質機能学	2	3	必修	◎	○						
	生理・生化学実務	3	3	必修	◎		◎					
	遺伝子工学実務	3	3	必修	◎		◎					
	動物生理学実務	3	3	必修	◎		◎					
	生命科学英語上級1	1	3	必修	◎	△	◎					
	生命科学英語上級2	1	3	必修	◎	◎	◎					
	卒業研究Ⅰ	3	4	必修	◎	◎	◎					
	卒業研究Ⅱ	3	4	必修	◎	◎	◎					
	基礎生物学	2	1	選択	○	△	◎					
	物産実務	2	1	選択	○	△	◎					
	化学実務	2	1	選択	○	△						
	地学1	2	1	選択		△						
	地学2	2	1	選択		△						
	バイオインフォマティクス	2	2	選択		○						
	生物環境情報学	2	2	選択			○					
	動物社会学	2	2	選択			○					
	生命科学英語中級	1	2	選択			○					
	生体エネルギー論	2	2	選択		○	○					
	生命科学技術基礎	2	2	選択			○					
	進化学	2	2	選択			○					
	自然史料実習	1	2	選択	◎		◎					
	脳・神経科学	2	2	選択			○					
	分子発生学	2	3	選択			○					
	環境応用微生物学	2	3	選択			○					
	生産応用微生物学	2	3	選択			○					
	ヒトと病気の生物学	2	3	選択			○					
	バイオナノテクノロジー概論	2	3	選択			○					
	ヒューマンバイオロジー	2	3	選択			○					
	タンパク質サイエンス	2	3	選択		○	○					
	エイジング生物学	2	3	選択			○					
	免疫学	2	3	選択			○					
	生物資源経済学	2	3	選択			○					
	環境工学	2	3	選択			○					
	生物材料講義1(基礎関係)	2	3	選択			○					
	生物材料講義2(食品関係)	2	3	選択			○					
	生物材料講義3(生体関係)	2	3	選択			○					
生物材料講義4(安全性関係)	2	3	選択			○						
生物物理学	2	4	選択			○						
生体工学	2	4	選択			○						
生体工学	2	4	選択			○						
生物有機化学	2	4	選択			○						
生物無機化学	2	4	選択			○						
科学技術と倫理	2	1	選択		○							
グローバルスタディーズA	2	1	選択	○	△	◎						
グローバルスタディーズB1	1	1	選択	○	○	◎						
グローバルスタディーズB2	1	1	選択	○	○	◎						
グローバルスタンシップ	1	1	選択	○	○	◎						
グローバル人材論Ⅰ	1	1	選択	○	△	◎						
アントレプレナーシップ	1	1	選択	○	◎	◎						
グローバル人材論Ⅱ	1	3	選択	○	△	◎						
技術と法	2	1	選択	○		△						
産業財産権法	2	1	選択	○		△						
知的財産法演習	2	1	選択	○		△						
AI+データサイエンス工学概論	2	1	選択	○	△	△						